

令和2年度 第1回 長野市景観審議会記録

日時 令和2年7月8日(水)

午後1時30分～午後3時20分

場所 市役所第一庁舎 7階 第一・第二委員会室

出席委員 13名

赤羽委員、稲葉委員、大上委員、久米委員、野口委員、羽藤委員、石黒委員、北村委員、篠原委員、土倉委員、湯本委員、下崎委員、西澤委員

欠席委員 2名

山貝委員、塚田委員

1 開 会

定足数の確認

2 会長挨拶

3 諮問

- ・第33回長野市景観賞について

4 審 議

- ・第33回長野市景観賞 一次選考について

事務局：【資料2により実施要綱、実施要領及び選考要領について説明（省略）】

事務局：【資料1及び動画により概要説明（省略）】

委 員：公共と民間では、かける金額が違うが、結果論だけで、採点してよいのか、あるいは、民間が限られた予算の範囲内で十分景観に配慮しているということを考慮して採点すればよいのか。

事務局：公共作品は原則1作品以内とし、奨励賞としての選考は行わないとの制限をかけている。また市役所は表彰されずに、設計者、施工者が表彰されることとなっている。

委 員：1作品というのは、最終的な話であって、一次審査のときにはそれにとらわれなくてもよいのか。

事務局：そのとおりである。

委 員：建物は美しいが、看板が余り良くない作品はどのように評価するか。

委 員：看板も景観の一要素だと思うので、看板も含めて審査すべきだと思う。

議 長：看板も含めて審査を行うということで考え方を統一する。

委 員：対象物全体が周辺の町並みの中でどのような見え方をしているか分かる写真を入れて欲しい。今回は、どれかを選んでしまうというよりは

むしろ、実際に現地を見てみたいというような印象を持って一次選考をされるのがよいと思う。

委員：資料の写真は、公の場所でどなたでも見ることができる場所から撮影しているということでしょうか。

事務局：そのとおりである。

委員：若葉保育園・秋葉保育園はカッコ良くて、夜の照明も素敵なのだが、一般的な場所から見づらいので、どのように審査するか。

事務局：確かに見づらい建物ではあるが、写真は公共の場から撮影したものである。

委員：こういった作品は、現地に行って皆様と一緒に見ながら、判断する必要があるかもしれない。

議長：松代では単独の景観賞があるが、それと重複してもよいのか。

事務局：今回の作品が受賞しているのか否かは把握していない。

委員：松代の景観賞とこちらの景観賞は、実施主体が別なのでよいのではないかと。

【採点・投票・休憩】

委員：城下町にたたずむ保育施設までは皆様見たいのだと思うが、後は行かないというようにしてしまうのか、その中にどうしても見たいと思うものがあるかということがポイントになる。

議長：まずは、城下町にたたずむ保育施設までの11作品までは現地視察の対象とすることでよいかと。

委員：異議なし。

議長：12位が5作品あるが、どのようにすればよいかと。

委員：東口公園を見るのであれば、セントラルスクウェアも見の方が良い。

議長：公共作品が3作品あり、県立大学三輪キャンパスは高得点を得ているので、当然現地視察をすべきだと思う。そういった中で、セントラルスクウェアと東口公園を外して、民間の作品を多く見る方がよいのではないかと思う。

委員：セントラルスクウェアと東口公園は、敷地が広いため、バスを降りた場合には、かなり時間がかかると思う。他の作品を見る際に近くを通るので、車窓から見ればよいと思う。

委員：セントラルスクウェアと東口公園は市が造ったものなので、委員から良い点、欠点などを伝えられるというのも良いことだと思う。

議長：セントラルスクウェアと東口公園を車窓から見ることにして、12位の作品までを見るということではいかがかと。

委員：コロナウィルス感染のこの状況の中で、応募してくださった方の気持ちを思うと、12位の作品までを見に行くのが良いと思う。

委員：皆様が平等に持ち点を持っていて、得点順で並んでいるので、途中を抜いて上げるというのは良くないと思う。

委員：コロナ禍の中である程度絞った形で審査をするということで、10位の

作品までを見るということも、一つの選択肢ではないか。

委員：11位と12位には1点の差はあるが、客観的に見てそれほど違いがあるとは思わない。12位の作品まで入れたとしても時間的に影響がなければ、たくさん見た方が良いと思う。

委員：多くを見るということは、場合によっては隠れた面が出てきて、評価が上がったり下がったりすることがあって良いと思うが、景観賞を选考するのが目的なので、対象となる作品が多いということは、最終的に議論が拡散する恐れが出てくることから、なるべく絞れるものは絞って最終選考に入った方が良いと思う。

委員：セントラルスクウェアと東口公園は明らかに計画が違うので、どちらが良い悪いではなくて、公園の計画というものと、景観賞の評価というものを二つの公園を見た上で、議論した方が良いと思う。また、両方の公園を見るのであれば、12位の作品まで全部見なければ不公平になると思う。

委員：景観賞を差し上げるということだけが目的ではなくて、長野市の景観を全体的に良くすることが目的なので、12位の作品まで見た上で、少しでも議論ができると、問い合わせがあった際のアドバイスに生かせると思う。

議長：両方の御意見を尊重しながら、どこまでを現地調査するかを多数決で決めたいと思います。多数決に御異議ございますか。

委員：異議なし。

議長：11位の作品まで見るということに賛成の方の挙手をお願いします。

【5人が挙手】

議長：12位の作品まで見るということに賛成の方は挙手をお願いします。

【6人が挙手】

議長：6人が賛成した12位の作品までを見るということでよいか。

委員：異議なし。

議長：現地調査を行う作品が決まりましたので、本日の一次選考は以上で終了します。

5 その他

事務局から今後の予定について説明

6 閉会

都市整備部長挨拶